建築物排出量削減計画書

(宛	先)	京	都	市	長	平成 30年 12月 12日
在:	地)			は,主 _ケ 辻1				氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 株式会社 伸光建設 代表取締役 市枝 光之助 電話 06-6776-7848

京都市地球温暖化対策条例 ☑第36条第1項									
水旬川 	也坏血废化剂力	□第36条第							
		□第39条第							
□第39条第2項において準用する同条例第36条第3項									
	により提出し								
工事	の種別	☑ 新築	<u> </u>	□増築					
日	工予定年月		平成31年	1月	15日				
工事完 日	了予定年月		平成32年	2月	29 日				
	名 称	(仮称)京	都市右京区西院月	双町共同住	宅 新築工事				
	所 在 地	京都市右京	区西院月双町57,	58-1					
	構造	鉄 筋コンクリート造	階	数地上	7階地下 階				
	敷地面積	1640.28 平方メートル	高	さ	19.99メートル				
	建築面積	678.43 平方メートル	床 面 積 の 合 (増築部分の床面積		4546. 26 平方メートル				
		住 宅		1	4546.26 平方メートル				
建築物		ホ テ ル 等							
の概要		病 院 等							
		物品販売業を営む 店舗等							
	用途別の床 面積	事 務 所 等							
		学 校 等							
		飲 食 店 等							
		集会所等							
		工 場 等							
建築環境価の結果		西システムによる評	В- 0.7						

l .	室効果ガスの排出の量の削減を図るた C実施する措置	概 要
Ø	外壁,屋根又は床の断熱	高断熱材料の設置
Ø	窓の断熱又は日射の遮蔽	住戸窓のペアガラス設置
	エネルギー消費効率の高い設備の 導入	
Ø	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネル設置
	環境への負荷が少ない材料の利用	
Ø	地 域 産 木 材 の 利 用	住戸壁下地に利用
	節 水型 設備の設置	
	雨水,雑排水等の利用	
Ø	耐用年数が長い材料及び設備の利 用	給水・排水管に硬質塩ビ管を使用
\square	建築物の維持管理の容易性に対す る配慮	設備材と仕上下地材の分離
Ø	緑 化 の 実 施	緑化計画書の提出
	そ の 他	

- 注1 該当する□には、レ印を記入してください。
 - 2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。